

令和6年度鶴見区区政会議 第1回こども教育部会 会議要旨

1 日時 令和6年7月3日(水) 午後7時00分から午後8時06分

2 場所 鶴見区役所 3階 302会議室

3 出席者

(委員)

西岡部会長、石本副部会長、段野委員、西山(真)委員、宮田委員、山田委員、吉永委員

(鶴見区役所)

木村政策推進担当課長、上原教育担当課長、市橋子育て支援担当課長、

仲田総務課政策推進担当課長代理、

後藤市民協働課長代理兼教育委員会事務局総務部教育政策課鶴見区教育担当課長代理、

永田保健福祉課子育て支援担当課長代理、齋藤市民協働課担当係長、

黒田市民協働課担当係長兼保健福祉課担当係長、谷口保健福祉課担当係長、中川保健福祉課担当係長、

橋本保健福祉課担当係長

4 議題

(1) 令和6年度鶴見区区政会議の進め方について

(2) 令和5年度鶴見区運営方針自己評価について

5 議事要旨

(1) 令和6年度鶴見区区政会議の進め方について

事務局から、「令和6年度鶴見区区政会議スケジュール(案)」(資料1)に関する説明を行い、案のとおり了承された。

(2) 令和5年度鶴見区運営方針自己評価について

事務局から、「令和5年度鶴見区運営方針 独自様式」(資料2)に関する説明を行い、委員からの意見等及び事務局からの回答の概要は次のとおり。

- ・ SNSを活用した子育て情報の発信では、インスタグラムが含まれていない。若い世代を標的とするならば、フェイスブックよりもインスタグラムを活用することが有用と思われる。

⇒ 今後の事務の参考とさせていただきます。

- ・ 待機児童は何人いるのか。

⇒ ゼロです。

- ・ きょうだいと同じ保育所等に通所できるための制度はあるのか。

⇒ きょうだい既に保育施設などを利用している場合、入所申し込み時に加点扱いされるため、相対的に入所が容易になります。

- ・ 以前であれば、きょうだいと同じ保育園等に通うことが困難と聞いていたが、現在は保育施設などが増加しており、受け入れ体制が備わってきていると思われる。
- ・ 生涯学習ルームフェスティバルでは、貴重な体験ができることから、若い世代にも参加いただけるような工夫が必要である。また、作品展示等の場では、解説等する方を常駐させたうえで、参加者と対話や説明等することによって、さらに生涯学習に対する興味が深まるものと思われる。
- ⇒ 生涯学習推進員連絡会の場にて、いただいたご意見を共有するとともに、今後のイベント運営の参考とさせていただきます。
- ・ 生涯学習については、単なる展示や発表の場だけではなく、学びを支援するといった視点にて事業を展開すべきではないか。
- ・ 教職員の業務量が多く、働き方に対する考え方も変化しつつあるなか、区役所が学校と情報共有を図ったうえで、継続した支援を実施いただきたい。

6 会議資料

- (1) 次第
- (2) 令和6年度鶴見区区政会議スケジュール(案)(資料1)
- (3) 令和5年度鶴見区運営方針 独自様式(資料2)
- (4) 令和5年度鶴見区運営方針 共通様式(参考)